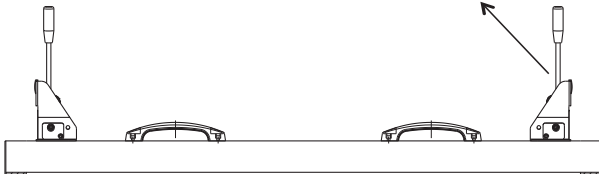


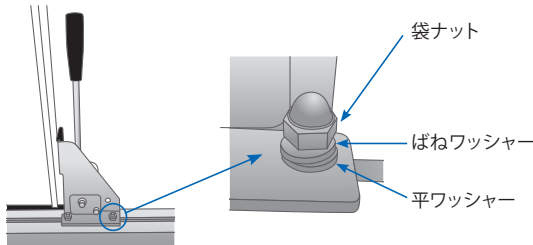
フラッドセーフライト1段タイプ 事前準備

1. 金具の仮締め

- ① 固定金具をパネル上部の**ボルト**に通してください。
固定金具には**左用と右用**があります。
表と裏の向きにも**ご注意ください**。

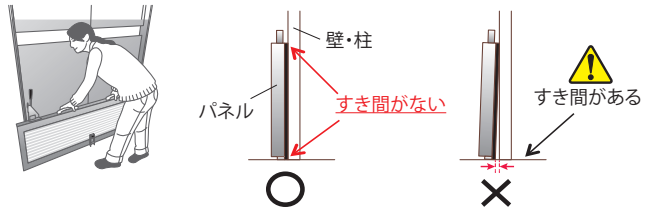


- ② 平ワッシャー → ばねワッシャー → 袋ナットの順でボルトに通し、手で**軽く締め**てください。(まだゆるんだ状態)



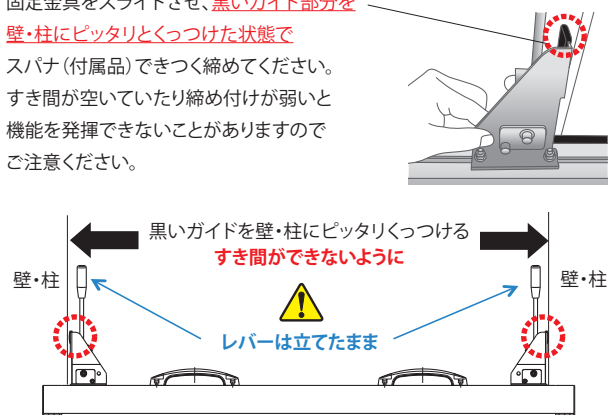
2. パネルの位置合わせ

パネルと壁や柱との間に**すき間**ができないように合わせてください。



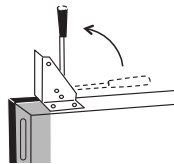
3. 金具の固定

固定金具をスライドさせ、**黒いガイド部分を壁・柱にピッタリとくっつけた状態**でスパナ(付属品)できつく締めてください。すき間が空いていたり締め付けが弱いと機能を発揮できないことがありますので**ご注意ください**。



フラッドセーフライト1段タイプ 設置手順

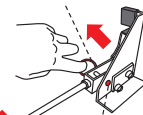
- 1人で設置しにくい場合は2人で行ってください。
- 金具のナットがゆるんでいる場合は事前準備(金具の取付)の手順で、もう一度きつく締め直してください。
- レバーが下りている場合は、右記の手順でロック解除を行い、レバーを上げておいてください。



<ロック解除方法>

- ① 金具の裏側にあるロック解除リングを引っ張りながら(または正面のボタンをペンなどで押しながら)
- ② レバーを上げてください。

① ロック解除リング

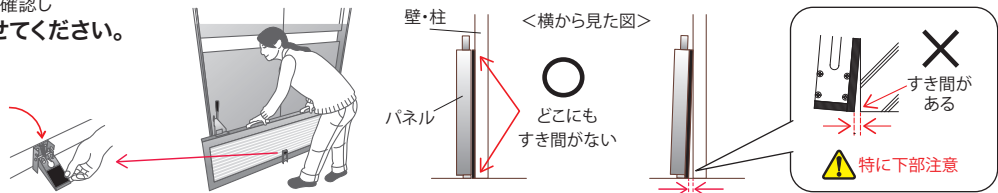


② レバー ↑ ここを押しても解除可

1. あわせる

ロックが解除していることを確認し**パネルの位置**を合わせてください。**(すき間がないように)**

フットペダルは開いておいてください。

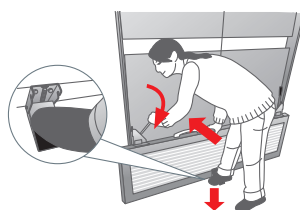


2. 固定(圧着)

すき間がない状態をキープしながら

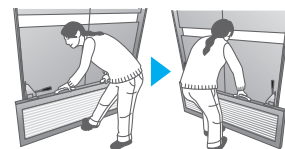
- ① フットペダルを**下までふみ込んだ状態**で
- ② パネルを体で押しながら
- ③ レバーを下ろす

完了 フットペダルから足を離してOK
(フットペダルが上に戻りますが異常ではありません)



2つ目のレバーを下ろす時にそのままの体勢でやりにくい場合は、**パネルが動かないように押さえながら**足を入れ替え、もう一度「①フットペダルをふむ」ところからやり直してください。**フットペダルには製品を固定させる機能はありません。**足を離すと戻ってくるため、パネル下部を押し込むためにもう一度フットペダルをふむ必要があります。

! 壁や柱との間に**すき間がないか最終確認**をしてください。
すき間がある場合はロック解除をしてもう一度やり直してください。



| | |
|------------|--------------|
| フラッドセーフライト | |
| ガイドライン | 製品 |
| 止水板とは | |
| JIS等級 | メカニズム |
| 1段タイプ | |
| 2段タイプ | 特長 |
| かんたん2ステップ | |
| 止水性 | |
| 軽くて強い | |
| 簡易工事 | 設置 |
| 設置条件 | |
| 設置場所 | 設置方法 |
| サイド柱 | |
| サイド柱L | |
| 屋内用サイド柱 | |
| 中間柱 | 部品 |
| ドアセンサー回避部材 | |
| お客様の声 | 設置例 |
| 標準仕様図 | |
| 1段タイプ | 設置方法 |
| 2段タイプ | |
| サイド柱 | 保管方法 |
| サイド柱L | |
| 屋内用サイド柱 | |
| 中間柱 | メンテナンス交換パッキン |
| フラッドセーフパネル | |